

CARBOY

[カーボーイ]

旧型車もマイナー車も！ もちろん現行車も
乗り心地、限界性能、欲しいのはどの乗り味？

2010
9 SEP

クルマが変わる SUSキット

シルビア・180レース最速足
カタログ落ちしたキットの購入法
旧モデル用オリジナルサスキット
ベースックタイプは乗り心地重視……などなど

日本一シブいカーショー
チューニング
パワーズ
2010

ここでしか
見られない
本物チューンド
& パーツ技術



各エリアの猛者が間瀬に集結！
全国大会の前哨戦

MSCチャレンジ

日本海間瀬サーキット

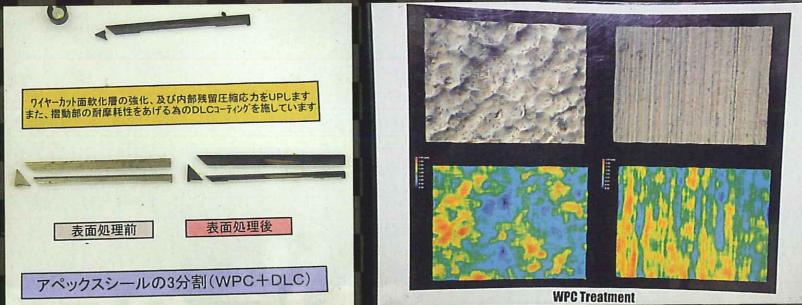
シルビア・180レース
アドバンネオバAD08 VS
アドバンA050

ミーティングレポート
FSWスカイラインミーティング
2010静岡セブンディ
北海道GTシリーズin十勝

<http://www.carboy.jp>



アペックスシールの切断&WPC加工



現在供給されている2ピースタイプのアペックスシールをワンカットで3ピースタイプにする加工と、表面処理(WPC&DLC)を施したもの。通常のカット方法では、寸法が縮まって無理だが、100分の2クリアランスとなるので使うことができる。

13B RE TUNEの新方向

純正2分割アペックスから3分割を製作する……
これで、REチューンは可能性がググッと広がる!!

取材協力: 不二WPC ☎ 046-246-1191

DLCというのはダイヤモンドライクコーティングの略。この表面処理を行うことによって、表面の硬度がダイヤモンド(最も硬度が高い)のようになる。……というもの。だが、ここで紹介するRE用の処理は硬くすることが目的ではなく、アルミ素材に対する攻撃性が少ないという特徴に注目して行われる。

どうしてだか DLC はアルミ素材を削らない、流さないという特性を持っているので、対メタル対策としては非常に有効なチュー。アペックスシールに DLC 処理を施せば、ローターハウジングやサイドハウジングに対する攻撃(チタマークの原因)が少なくなるわけだ。

これはREの補修部品が高騰し

ている現在、もっと注目している現在、もっと注目している効果だと思つ。また、メタルのもちがいというの、ロングライフを可能にする大きな要因となるはず……と、ここまで納得できるのだが、不二WPCではもうひとつスゴイ要素を展示。

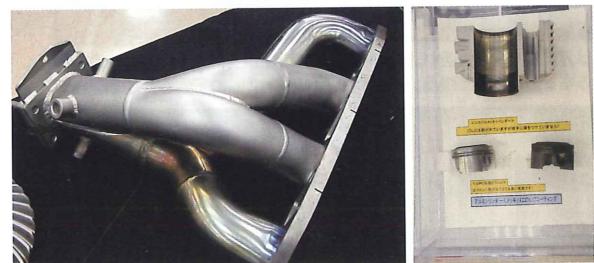
というのも、現在強度不足の2ピースタイプしか供給されないアペックスシールを、絶妙のカッティング技術で3ピースタイプにすることができるのだ。

この理由はカットマシンの精度、というか、切り代が非常に少ないマシンを使っていることによる。カット後にWPC&DLC処理を施せば、強度確保と同時に、相手方への攻撃性も少なくなるので一挙両得。これからREチューンには欠かせない??

エキセントリックシャフトのWPC加工



REのエキセントリックシャフトにWPC&DLC処理を施す理由は、対するメタルが流れない……ため。DLCならではの特製。



EXマニホールドにWPC加工を施すのは、溶接時に焼きなまされたステンレスなどに焼きを入れるために割れにくくなる!!